

研究所だより 5月号

くろしお

発行: 黒潮町教育研究所

幡多郡黒潮町佐賀1092番地1(黒潮町教育委員会内)

TEL 0880-55-3190 Fax 0880-55-3850

Email: kuroshio-l@kochinet.ed.jp

URL: <http://www.kochinet.ed.jp/kuroshio-l/>

平成24年度版(No.2)

発行: 平成24年5月10日



新学期が始まっておよそ1か月…。ピカピカの新1年生もそろそろ
学校生活に慣れてきたころではないでしょうか。私も、少しずつ少しずつ
前に進んでいるところです。

第1回外国語活動学習会のご案内

小学校学習指導要領が全面実施され、1年がたちます。各小学校では外国語活動にも取り組み、それぞれ成果や課題が見えてきたことと思います。また、中学校では小学校で外国語活動を体験した子どもたちが期待に胸をふくらませて入学してきたことでしょう。

黒潮町教育研究所では、昨年度3回の外国語活動の学習会を行いました。新学習指導要領の完全実施の年ということもあり、小学校の外国語活動を中心に学習会を行ってきましたが、今年度は、小学校で外国語活動をしてきた子どもたちが中学校ではどのように外国語を学んでいくのか、「授業力向上」のための方策とはなど、より内容の深い学習会を計画しています。

さて、第1回は、昨年度も講師としておいでいただいた『兼重 昇先生』をお招きし、中学校外国語の授業・講演をしていただきます。小学校→中学校の系統性は、小学校中学校の教師共通の課題でもあります。中学校での授業ではありますが、小学校の先生方もぜひ、参加していただきたいと思います。

平成24年度 第1回 『外国語活動学習会』

日時: 6月18日(月) 13:30～16:40

場所: 大方中学校

講師: 広島大学 教育学研究科 兼重 昇准教授

内容: 講師による外国語科の授業(1年生)・講演

申し込み 5月31日(木) 〆切 研究所 中屋までご連絡ください。

※開催要項を各学校・関係機関に送付しています。とても楽しい授業をしてください。
ぜひ、たくさんの先生方に参加していただきたいです。中学校、小学校の先生方、一緒に
学習しましょう。

学級づくりリーダー養成研修会Ⅰ

4月20日 幡多総合庁舎
高知県心の教育センター 主催

「校内の学級風土の改善を図り、不登校を生じさせない学級・学校づくりを各市町村で進め、不登校児童生徒の減少を目指す」ことを目的に、昨年度から行われている研修会に参加してきました。年間6回行われる研修会で、全県で60名、幡多地区では13名が受講しています。温かい学級を作るための様々な方策が学べると思います。研修で得たことは各学校にお伝えしていきたいと思っていますので、ご活用ください。

第1回目の研修内容

【課題提起】「学級づくりリーダーについて」

【講義】 「高知県の現状と課題」



- * なぜ、今学級づくりリーダーが必要なのか・・・全国平均と比較して高知県で課題とされる「不登校・問題行動・暴力」などの問題、学校の小規模化により中学校入学時の環境に適応できにくい生徒が増えたことなど、不登校の要因とされる状況は深刻さを増すばかりです。そこで、『不登校を予防するための温かい学級づくりに取り組みしましょう。』というのが、この会の大きなねらいです。また、50代の教員の割合が多く、近年多くの退職者が出ることが予想され、ベテランの先生方から学ぶチャンスも少なくなります。今、組織的に学級づくりについて、学んでいく必要があるのです。



【人権教育を基盤とした学級づくり】

- * 温かな学級とは、児童・生徒同士がつながり、児童・生徒と教師がつながった中で、認められ感・安心感を持てる学級です。温かな学級をつくるため、高知県では、全小中学校でQ-Uが実施されています。そのより有効な活用法をこれからの研修で学んでいきます。校内研でQ-Uについて研修している学校も多いと思いますが、「学級づくりリーダー研修会」の受講者のいる学校には、優先的に心の教育センターの指導主事が来てくださるそうです。と言うと、受講者のいる学校はあまりないと思いますが、研究所の研究員と一緒に校内研に参加すればOKだそうです。**こころの教育センターの指導主事をお招きして、Q-Uの活用法について研修しませんか。希望の学校は、研究所中屋までご連絡ください。**



校内支援会議の参加について

4月は多くの学校の支援会議に参加させていただきありがとうございました。学校や児童・生徒の様子があれば、お手伝いできることも増えると思います。これからもできる限り参加させていただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いします。

